

開催案内

開催概要

日本動物看護学会 第25回大会

開催日

2016年7月2日(土)・3日(日)

会場

酪農学園大学 C1号館 (1、2、3階)、D1号館2階
(P8 会場案内をご覧ください。)

受付：C1号館1階ホール

主催

日本動物看護学会

〒101-0064 東京都千代田区猿楽町2-6-3

TEL 03-5244-5463 / FAX 03-5244-5464

E-mail: info@jsan.gr.jp URL: //www.jsvn.gr.jp/

大会長

北澤 多喜雄 (酪農学園大学 獣医学群 獣医保健看護学類 教授)

酪農学園大学 獣医学群 獣医保健看護学類

〒069-8501 江別市文京台緑町582

日本動物看護学会第25回大会会長挨拶

動物看護師よ 大志をいだけ！！

Veterinary Nurses Be Ambitious！！

日本動物看護学会第25回大会大会長

北澤多喜雄

(酪農学園大学獣医学群獣医保健看護学類)

この度、日本動物看護学会第25回大会を平成28年(2016年)7月2日(土)、3日(日)の2日間酪農学園大学で開催させて頂くことになりました。本学会の会員をはじめ多くの方々に参加頂けるよう準備してまいりました。今回、25回目ということで第1回大会から四半世紀が過ぎた節目の大会になります。酪農学園大学での本学会が素晴らしきものになるようさらに努力していく所存です。

日本動物看護学会は、動物看護学を学問として確立・発展させることを学術及び社会的責務として1995年に設立されました。これまで一貫して動物看護学を学問対象として育てあげることが目的として学会活動及び学会誌による啓蒙活動をおこなってきました。今日、多くの伴侶動物の病院には、獣医師を助け、チーム医療の片翼を担う動物看護師がいますが、日本ではまだまだ動物看護師の社会的認知度は低く、専門学校、大学で行われている動物看護に関する教育、研究も欧米のように確立されているとはいえません。動物看護学会、学会誌の更なる充実が日本において動物看護学を確立し新たな可能性を開いていく推進力になっていくと考えています。

今回、本学会のキャッチフレーズは、明治時代北海道大学の前身、札幌農学校に招聘されたクラーク博士の有名な言葉、Boys Be Ambitious(少年よ、大志をいだけ)をベースにし、動物看護師が仕事に誇りを持ち、新しい職種にも進んで行けるように、「動物看護師よ！ 大志をいだけ！！」にしました。主宰校企画として動物看護師の新しい職域としての生産動物分野、展示動物分野に関してのシンポジウム、看護学会主宰のシンポジウムとしては看護師資格の今後についての講演会、動物のシミュレーション教材をつかった実習実施を企画しました。さらに、一般口頭発表、ポスター発表、卒後教育としてリハビリテーションの講義と実習、大学附属動物医療センター見学、ランチョンセミナー、関連企業展示、懇親会など様々な企画を行います。これら企画が日本の動物看護学の発展に少しでも寄与できればと思います。今回の酪農学園大学での動物看護学会が、動物看護師、動物看護学の現状を見つめ、今後を考えるマイルストーンになれば幸いです。

最後になりましたが、本大会の開催において数多くの関係団体、企業の皆様から協賛等、ご支援をいただきましたこの場を借りて厚く御礼を申し上げます。

大会運営についてのお願い

参加者の方へ

- 事前登録者は受付でお名前をお告げください。要旨集と名札をお渡しします。
- 当日参加者は、受付で参加費（会員 5,000 円、非会員 6,000 円）を支払い、名札と要旨集をお受け取りください。名札には名前・所属を記入ください。学生の参加費は 1,000 円ですが受付で学生証の提示をお願いいたします。
- 大会中、会場内では名札の着用をお願いいたします。
- 2 日間ご参加の方は 1 日目に名札をお持ち帰りになり、再度 2 日目にご使用ください。

- クロークは C 1 号館 1 階（受付奥）に設置しております。開設日時は当日クロークにてご確認ください。尚、貴重品、壊れ物等は原則としてお預かりできません。
- 大学敷地内は全面禁煙です（喫煙所はございません）。ご協力をお願いいたします。
- 本大会では、学内設備等の諸事情から安全面を考慮して託児所を設けておりません。ご不便をおかけしますが、ご了承ください。

- 7 月 2 日（土）、7 月 3 日（日）ともにランチョンセミナーにてお弁当を準備しております。お弁当の数には限りがございますので、両日、朝 9 時より受付横にてランチョンセミナー整理券を配布します。無くなり次第終了とさせていただきますのでご了承ください。尚、土曜日のみ大学内の食堂（学園ホール、8 ページ）、購買部（学園ホール、中央館、8 ページ）は 13 時まで営業しておりますのでご利用ください。大学の近隣には食堂等はございませんのでご承知おきください。

- 卒後教育セミナー（理学療法）には人数制限がありますのでご承知おきください。先着、20 名とさせていただきます。尚、卒後セミナーはメイン会場とは別の場所（D 1 号館 2 階、第 6 会場）で行われますので場所をご確認ください。セミナー参加希望者は受付で 7 月 2 日中にお申し込みください。
- 会期中、展示会場にてドリンクサービス（無料）を行っておりますのでご利用ください。

口頭発表の方へ

- 一般口頭発表のデータは、7 月 2 日の 10:00-14:00 の間に会場 1 前の受付にてお預かりしますのでお申し付けください。この時間に発表データの受付が不可能な方、また PC 本体をご持参の方は、事前に大会事務局（担当 佐野：tsano@rakuno.ac.jp）までご連絡ください。尚、シンポジウムでの発表データはシンポジウム会場で直接受け付けた後、コンピューターに保存しますので、少なくとも 20 分前に会場におこしてください。係りの者が案内します。
- PC 本体をご持参される方は、コネクターも必ずご持参ください。

- 一般口頭発表は、発表8分、質疑応答3分の計11分です。時間厳守でお願いします。時間経過はランプとブザーでお知らせします。
- 次演者は、前の発表者の発表が始まる前までに「次演者席」にご着席ください。
- 演者自らがレーザーポインターによりスライドの送りと画面の指示を行う形です。口演が始まる時には最初のスライドが写し出されています。

ポスター発表の方へ

- ポスター発表のコアタイムは7月2日の13:00-14:00です。この時間にご自身のポスター前に立ち、質疑応答の対応をお願いします（尚、ポスター前での口頭発表は行いません）。
- ポスターは右記の要領で作成してください。貼り付け部位の大きさは90×120cmです。
- 各ポスターパネルには演題番号が表示されています。ご自分の演題番号のパネルに作成したポスターを掲示してください。
- ポスターは7月2日の10:30分から12:00までに掲示してください。
- ポスターは7月3日の15:00までに撤去してください。やむを得ず指定の時間にポスターを撤去できない場合は事前に大会事務局にご相談ください。連絡がなく撤去されないポスターに関しては事務局の方で処分させていただきます。

演題 番号	演題名 所属氏名	15 cm
90 cm		120cm
発表内容を貼付し てください		

座長の先生へ

- 口頭発表は発表8分、質疑応答3分の計11分間です。進行にご配慮ください。演者の入れ替わりの時間として1分を予備時間としてとっています。
- 座長の先生は、各セッションの20分前までには会場にお越しください。

企業展示

- 7月2日10:30-17:30、7月3日9:30-15:30、会場3（C1-202）で協賛企業の展示がありますので、お立ち寄りください。

懇親会

- 懇親会は、学外のホテルで行います（ホテルエミシア札幌、JR新札幌駅近く）。大学からは公共のバス（JRバス、夕鉄バス）で移動するのが便利です。大学正門近くのバス乗り場をご利用ください（終点新札幌下車）。詳細は係の者にお聞きください。参加費、一般3,000円、学生1,000円はホテルの懇親会会場でお支払ください。

会場へのアクセス

(1) 新千歳空港から

空港地下のJR新千歳空港駅から「快速エアポート」で

●新札幌駅（約30分）下車→（2）

●札幌駅（約40分）下車→（3）

(2) 新札幌駅から

新札幌バスターミナルからJRバスまたは夕鉄バスの野幌・江別・南幌・あけぼの団地方面行きに乗車してとわの森三愛高校前または酪農学園前（約20分）下車、徒歩約3分

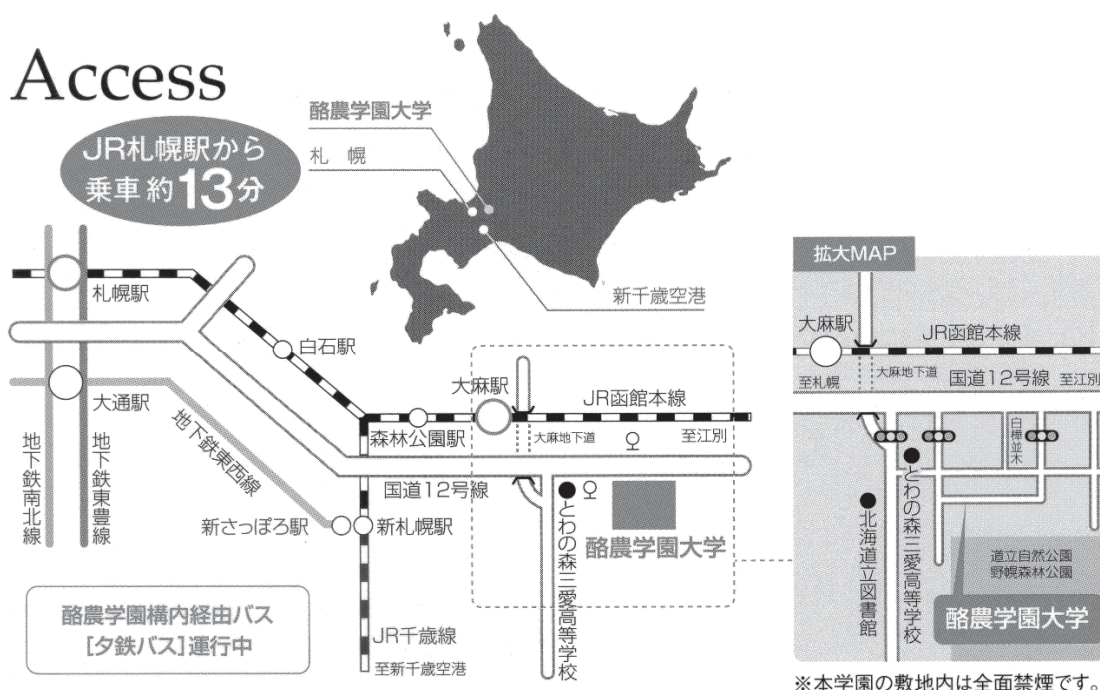
(3) 札幌駅から

函館本線江別・岩見沢方面行

「快速いしかりライナー」で大麻駅（約13分、各駅停車の場合約20分）下車
大麻駅南口から徒歩約10分

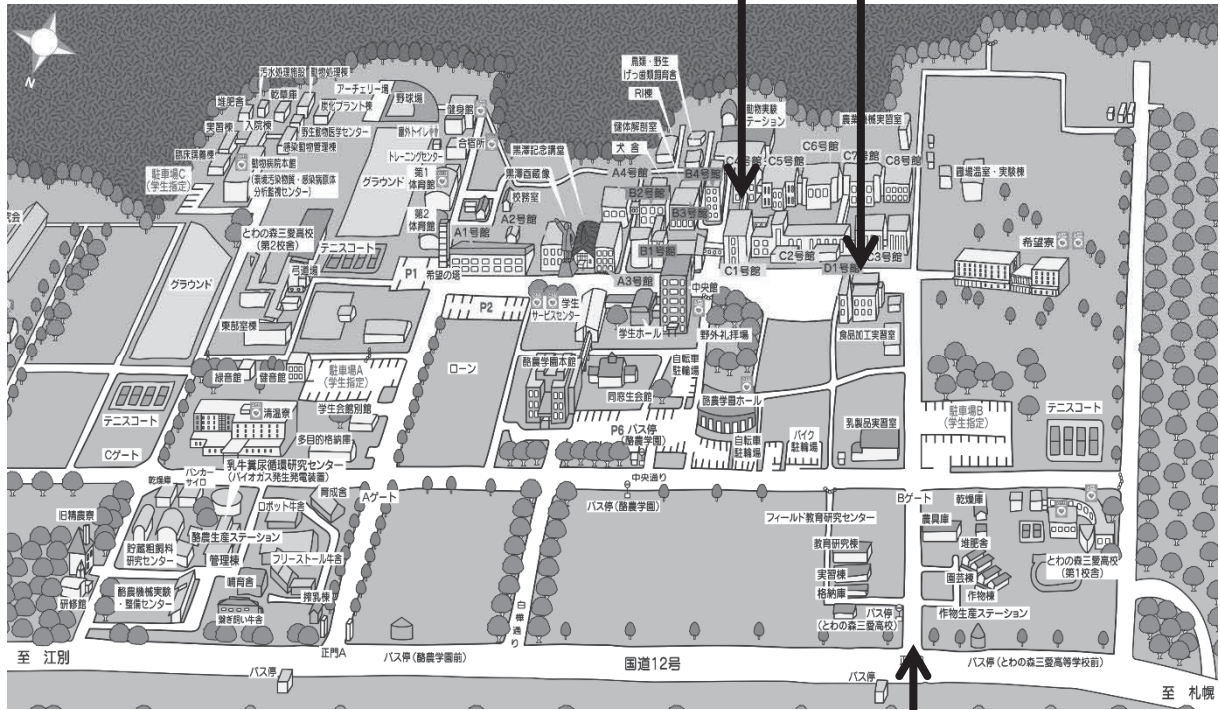
(4) 札幌市営地下鉄では

大通駅で地下鉄東西線に乗り換え、新さっぽろ駅（約20分）下車→（2）



大学内案内図

C1号館 D1号館



正門



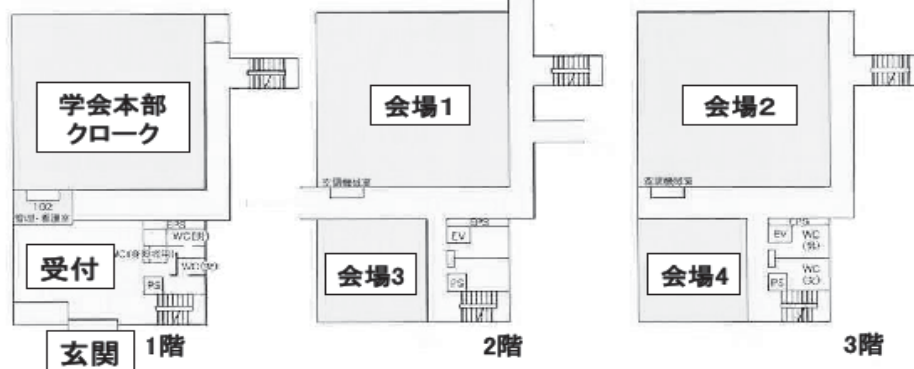
正門

会場案内図

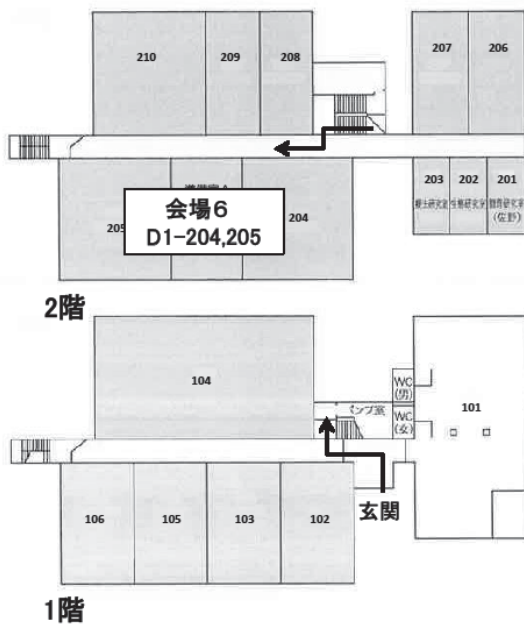
C4号館 (会場5)



C1号館(受付、本部、会場1-4)



D1号館(会場6)



学会プログラム

7月2日(土)

	9:00	10:00	10:20	11:00	12:00
C1 1階ホール		受付・クローク(9:30-16:00)			
会場1 C1-201		開会式	主宰校企画シンポ①(10:20-12:00) 生産動物分野での動物看護師の役割 新しい職場としての可能性		
会場2 C1-301					ランチョン① (12:00~13:00)
会場3 C1-202					企業展示(10:30-17:30)
会場4 C1-302					ポスター展示(10:30-13:00)
会場5 C4-202					役員会 (12:00-13:00)
動物医療 センター					

7月3日(日)

	9:00	10:00	11:00	12:00	
C1 1階ホール		受付・クローク(9:30-15:00)			
会場1 C1-201		主宰校企画シンポ②(10:00-12:00) 展示動物の飼育管理に学ぶ動物看護師の仕事			
会場2 C1-301					ランチョン② (12:00~13:00)
会場3 C1-202					企業展示(9:30-15:30)
会場4 C1-302					ポスター展示(9:30-15:00)
会場5 C4-202			審査委員会 (11:00-12:00)	編集委員会 (12:00-13:15)	
会場6 D1-204, 205			卒後教育セミナー 動物リハビリテーションの実践セミナー (10:00-12:00)		

13:00	13:15	14:00	15:00	16:00	17:00	17:30	18:00	18:30
			一般演題(15:00-17:30)					懇親会 18:30-20:30
学会企画シンポ①(13:15-15:00) 各種シミュレーション教材を用いた 実習教育法の検討								
ポスターコアタイム (13:00-14:00)		ポスター展示(14:00-17:30)						
				動物医療センター見学 (15:00-17:00)				

13:00	13:15	14:00	15:00	16:00	17:00
			総会・表彰式・閉会式 (15:00-)		
	教育講演:動物看護師の公的資格 -最近の動向- (13:15-14:00)	学会企画シンポ② 動物看護学教育と公的資格 実現のための方策 (14:00-15:00)			

日本動物看護学会 第25回大会

協賛一覧

飛鳥メディカル株式会社
株式会社 池田理化
株式会社 インターズー
株式会社 AVS
株式会社 エヴァテック研究所
MPアグロ株式会社
兼松ウェルネス株式会社
共立製薬株式会社
株式会社 キリカン洋行
高信化学株式会社
札幌臨床検査センター株式会社
学校法人 シモゾノ学園
千寿製薬株式会社
ゾエティス・ジャパン株式会社
株式会社 タナカ
株式会社 丹波屋
DSファーマアニマルヘルス株式会社
株式会社 ニッピ
株式会社 日本医広
日本全薬工業株式会社
株式会社 ファームプレス
株式会社 V and P
フクダ エム・イー工業株式会社
株式会社 緑書房
メリアル・ジャパン株式会社
学校法人 酪農学園大学
ロイヤルカナンジャパン

(五十音順敬称略)

日本動物看護学会 第25回大会 実行組織

大会長	北澤多喜雄	(酪農学園大学)
実行委員	内田 英二	(酪農学園大学)
(50音順)	郡山 尚紀	(酪農学園大学)
	桜井富士朗	(日本動物看護学会理事長)
	佐野 忠士	(酪農学園大学)
	嶋本 良則	(酪農学園大学)
	椿下 早絵	(酪農学園大学)
	宮庄 拓	(酪農学園大学)
	八百坂紀子	(酪農学園大学)

お断り：本誌に掲載された全ての記事内容は無断で複写・複製（コピー）・
転載することを禁止します。

日本動物看護学会 第25回大会 抄録集

2016年6月20日 発行

発行人 理事長 桜井富士朗

発行元 日本動物看護学会

〒101-0064 東京都千代田区猿樂町 2-6-3

TEL. 03-5244-5463

FAX. 03-5244-5464

E-mail info@jsvn.gr.jp

HP <http://www.jsvn.gr.jp>

印刷 株式会社 オルツ
